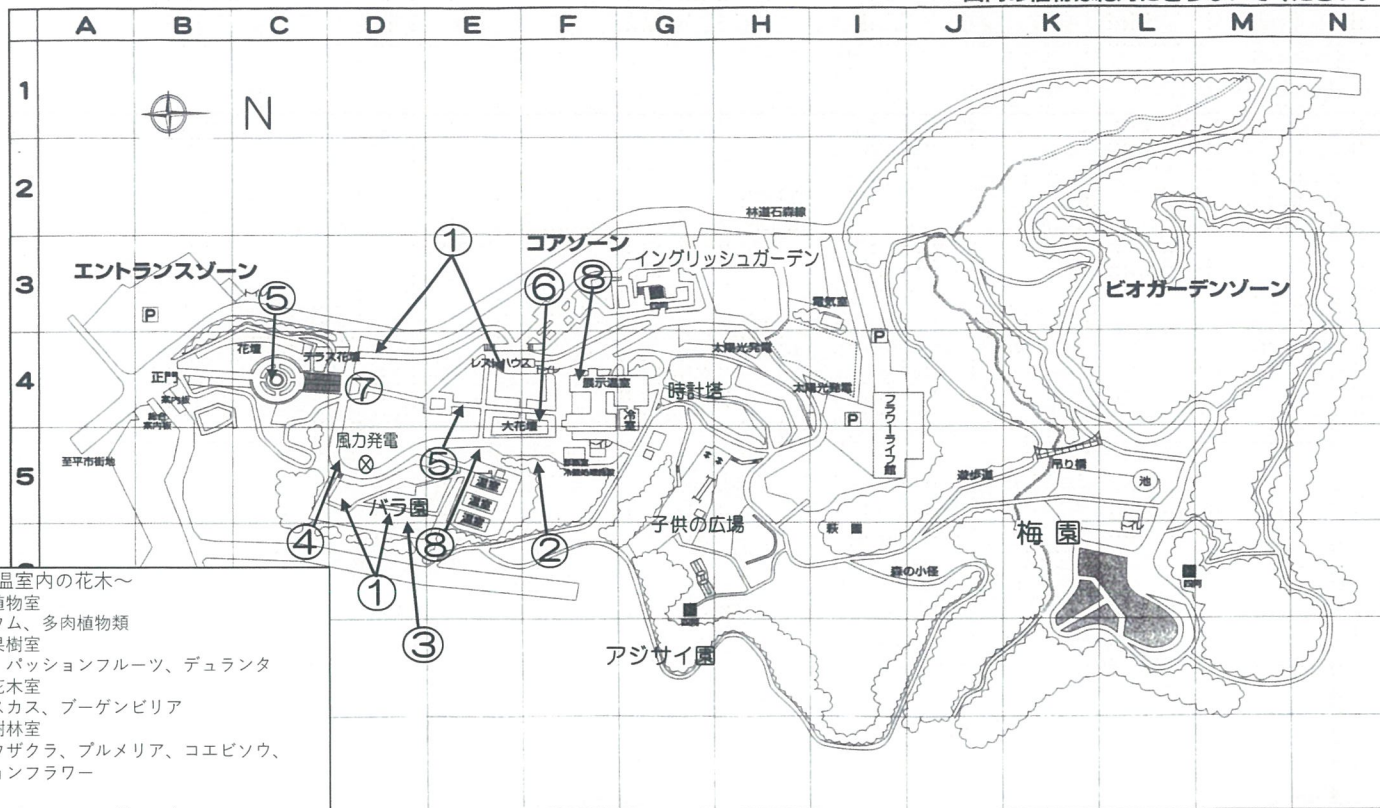


フラワーセンター【7月の花】

2020年度 7月27日更新

※園内の植物の盗難が相次いでいます。

園内の植物は絶対にとらないでください。



～展示温室内の花木～
 ・多肉植物室
 ゼラニウム、多肉植物類
 ・熱帯果樹室
 バナナ、パッションフルーツ、デュランダ
 ・熱帯花木室
 ハイビスカス、ブーゲンビリア
 ・熱帯樹林室
 ナンヨウザクラ、ブルメリア、コエビソウ、
 パッションフラワー
 ・冷室
 アスクレピアス、ハンゲショウ

①アガパンサス (レストハウス下、バラ園東側他)



ユリ科 多年草 原産：南アフリカ
 見た目がクンシランに似ていることから和名で「ムラサキクンシラン」と呼ばれますが、クンシランとは全くの別物です。
 梅雨時期から明けくらいに花を咲かせます。

⑤ポーチュラカ (マツバボタン) (風力の西側花壇・時計塔他)



スベリヒユ科 一年草 原産：南アメリカ
 真夏の強い日ざしの中でも元気に咲くマツバボタン。茎が這うように広がり、枝分かれしながら咲き続けます。花壇やコンテナはもちろん、砂利道のわきや敷石の間などの乾きやすいところでもよく育ちます。

②フヨウ (バラ園の西側通路沿い)



アオイ科 落葉低木 原産：中国中部
 夏から秋にかけて最大直径15cmほどの花を咲かせます。花色は品種によって白～ピンクまで色幅(濃淡)があります。花は朝開いて夕方にはしぼむ一日花で、ひとつの花自体は短命ですが最盛期は暑さにめげず毎日新しい花を途切れなく咲かせてくれます。

⑥ベゴニア (大花壇)



シュウカイドウ科 多年草(一年草扱い) 原産：熱帯、亜熱帯地域
 多年草で中には多肉的な木質になる茎をもつ品種もあります。なかでも四季咲きベゴニアはベゴニア・センパフローレンスともいい、ブラジル原産のほぼ周年開花する品種を掛け合わせられた園芸品種群です。花色は白・ピンク・赤などがありハート形の花弁が愛らしく人気があります。

③バラ (風力発電の東側バラ園)



バラ科 落葉低木 原産：北半球各地
 “花の女王”として絶大な人気を誇るバラは、花の美しさ、香りの豊かさで、その名にふさわしい風格と気品があります。日本の自生種、イノバラやサンショウバラなどは、優秀な交配親として重要視されている種類です。

⑦ランタナ (正門から大階段を上って正面の花壇)



クマツツラ科 常緑低木 原産：熱帯アメリカ・アフリカ
 7～11月の高温期に小さな花を多数集めて傘状に咲かせます。花の色が橙から赤というように変化していくので、「七変化」の別名があります。開花期間が長く、丈夫なので、鉢物としてよく流通するほか、花壇などにも利用されます。

④コキア (展示温室前・風力発電下)



アガサ科 一年草 原産：アジア
 夏になると茎に小花をびっしりと付けます。花には雄花と雌花があります。花びらはなく、淡緑色の萼があります。夏は爽やかなグリーン色の葉ですが、秋になると真っ赤に紅葉する姿が美しいです。

⑧ヘメロカリス (風力東側通路・展示温室西側他)



ユリ科 多年草 原産：園芸品種(東南アジア)
 日本原産のキスゲなどから欧米で改良されたとても丈夫な花です。形よくきれいに咲いた花は日本一ですが、花時が長く次々と咲かせてくれます。